



## 第 21 回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会

第 37 回世界トランポリン競技選手権大会 日本代表選考会

第 30 回世界年齢別トランポリン競技大会 日本代表選考会

### 実施要項

主 催 公益財団法人 日本体操協会

協 力 静岡県体操協会 静岡産業大学

期 日 2023 年 6 月 24 日(土) ～ 25 日(日)

競技日程 6 月 24 日 (土) 午後：会場設営・割当練習

6 月 25 日 (日) 開始式・11-12 選考・全日本選手権予選/決勝・表彰式・閉会式

会 場 静岡産業大学 第 2 スポーツセンター  
〒438-0043 静岡県磐田市大原 1572 番地 1

競技規則 公益財団法人日本体操協会制定「2022-2024 年トランポリン採点規則」に則る  
一部大会特別ルールを採用する

競技方法 **タンブリング競技**

- 男女別で予選 1 で 2 回のフリーパス、上位 8 名による決勝 1、上位 4 名による決勝 2 により順位を決定します

**ダブルミニトランポリン競技**

- 男女別で予選 第 1 パス・第 2 パス、上位 8 名による決勝 1、上位 4 名による決勝 2 により順位を決定します
- ダブルミニ団体部門
  - 各団体の出場選手予選得点上位 3 名の得点合計により順位を決定する
  - 団体部門のユニフォームは統一でなくても構わない

※タンブリング・ダブルミニトランポリンとも予選 2 は実施しません

難度制限 難度制限・使用禁止技は設定しません

選考方法に 日本体操協会のホームページを参照ください

ついて <https://www.jpn-gym.or.jp/trampoline/database/> (日本代表選考方法)

使用器具 タンブリング：SPIETH Way III

ダブルミニ：FIG 認定ユーロダブルミニトランポリン 6mm x 6mm

表彰 各競技、優勝：優勝杯、賞状、メダル

2位、3位：賞状、メダル 4位～6位：賞状

※表彰式は1位～3位までとし、4位～6位については大会終了後に授与します

参加資格

- 全日本選手権出場は13才以上とする（2023年12月31日現在）

※対象年齢未満のオープン出場は認めません

- 公益財団法人日本体操協会に2023年度選手登録を済ませたもの

- 年齢別選考は各カテゴリーとも、2023年12月31日現在の年齢区分に従い参加のこと

参加料

- 全日本参加選手

全日本出場 10,000円/種目（TUM/DMT）

選考 5,000円/種目（TUM/DMT）

- 年齢別11-12選考のみの場合は以下の通り

1種目選考の場合 10,000円

2種目選考の場合 15,000円

例)

全日本 TUM のみ	10,000円
全日本 TUM+選考	15,000円
全日本 TUM/DMT の2種目	20,000円
全日本 TUM/DMT+選考 TUM/DMT	30,000円→20,000円（上限）

- ダブルミニ団体 10,000円

※ダブルミニ団体は男女別3名以上選手が出場している団体は必ず支払うこと

申込方法

- 計算シートを作成後、<http://jiga-web.jp> より申込をしてください。計算シートの結果を Web に記載いただきます

- Web 申込は一旦送信が完了すると変更が出来ないため、入力の際は指示に従って正しく入力し、漏れがないよう十分確認して送信ください

受付期間: 2023年5月25日(木)～6月11日(日)

振込期限

振込期間: 2023年5月25日(木) ~ 6月12日(火)

※最終日は取扱日ではなく、口座入金の日付が6月12日(火)までです

※期限までに振込がない場合は、参加申込書が無効となります

※期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません

振込口座

三菱UFJ銀行 渋谷中央支店 普) 0352258

口座名義 ザイ) ニホンタイソウキョウカイ

- 振込者名は、頭に「Z2」(ゼットに)を入れ団体名を使用ください
- 振込時に表示が長くなり切れて表示されてしまう場合があります。その際は、団体名が認識できる範囲で短い表記を工夫してください。

例) Z2 タイソウキョウカイクラブ -> ゼットニタイソウキョウカイ

帯同審判

- 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員1種(国際審判員を含む)の帯同のご協力をお願いします
  - ※ 1~10名の参加選手がいる団体: 1名
  - ※ 11名以上の参加選手がいる団体: 2名
- 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手1名につき2,000円の負担をお願いします。
  - ※ 11名以上の団体で1名のみ帯同できる場合、10名分の帯同審判料を免除  
(例 選手15人 帯同1名の場合:  $15 - 10 = 5$ 名  $\times$  2,000円 = 10,000円)
  - ※ 11名以上で2名の審判を帯同する場合の帯同審判料はすべて免除
- 帯同審判は選考会・全日本予選・決勝を含む期間を通して従事できる方に限ります。
- 帯同審判員は、2023年以降本会主催・共催大会での審判実績の保有者もしくは、公認審判員講習会・研修会(国際体操連盟主催のものを含む)を受講した方のみとさせていただきます。
- 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は必ずご本人に確認をして下さい

## AD 申請

AD カードは一人1枚のみ発行ですので重複して申請しないでください (選手とコーチを兼任している場合はその限りではありません)

役 職	枚 数	備 考
監督 コーチ	1	コーチ資格を有する者で、各所属団体に対して1名分発行します。選手の演技グループごとに競技エリア内に入ることができます。
選 手	選手数	出場選手数を発行します
スポッター	1	コーチ、選手または指導者登録を完了している者で、選手の演技グループ毎に競技エリア内に入場できます。
トレーナー	1	指導者登録が完了している者で、競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入場できます。

- 日本体操協会トランポリン公認コーチ、もしくは日本スポーツ協会公認コーチ資格を持っていないコーチについてはADを発行しない場合があります

## 撮影許可

ビデオ撮影およびカメラによるスチール撮影につきましては、各団体に最高2名分の撮影許可をいたします。ただし、1名が2台以上の機器を同時に操作しての撮影は禁止します(許可証1名分につき1台とします)。

※大会当日の撮影許可証の新規作成・再発行とも行いませんのでご注意ください

※許可証を紛失した場合は実費請求させていただきます

## 弁当/宿泊

- 弁当、宿泊の手配は各所属団体で行ってください

## 大会保険 怪我について

- 協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
- 保険適用内での怪我などが発生した場合、必ず救護にて必要書類を提出してください。提出がない場合、後日怪我などの報告をいただいても対応しかねますので、十分ご注意ください
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

演技写真撮影について 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第 8 条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとし、また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

その他

- 2023 年より、検温表の提出義務がなくなり、自己管理にて健康に留意いただくこととなりました (<https://www.jpn-gym.or.jp/news/29387/>)。大会中の注意事項などは監督会議にてお伝えします
- 本大会は有観客とします
- 監督会議については、新型コロナウイルス感染症流行前と同様に開催します

お問合せ

メールでのみ受け付けます

- お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください
- 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

- |  |        |
|--|--------|
| <a href="mailto:jigyotrampoline@gmail.com">jigyotrampoline@gmail.com</a> | 大会関係のみ |
|--|--------|